

令和5年度フラワー受給マッチング協議会

スマートフラワー規格の評価

店頭販売テストからの考察

2024年3月6日

大田花き 営業本部 阿部朱里

目的： 生活者の欲しい商品サイズの把握
（短径束がどこまで需要があるのか）
環境意識、SDGs意識と花き商品の
関係性の把握



テスト販売の内容

- ・日時 2月12日から2月18日
- ・場所 カインズホーム 3店舗
- ・商品の内容
40 c mと60 c mの花束
(40 c m束：スマートフラワー
60 c m束：Fフラワー名称で販売)
- ・アイテム構成
本数 5本
(バラ・ラナンキュラス・SPマム・ソリダコ
スターチスのMIX5本束)
- ・価格 398円
を同一にし販売比較調査



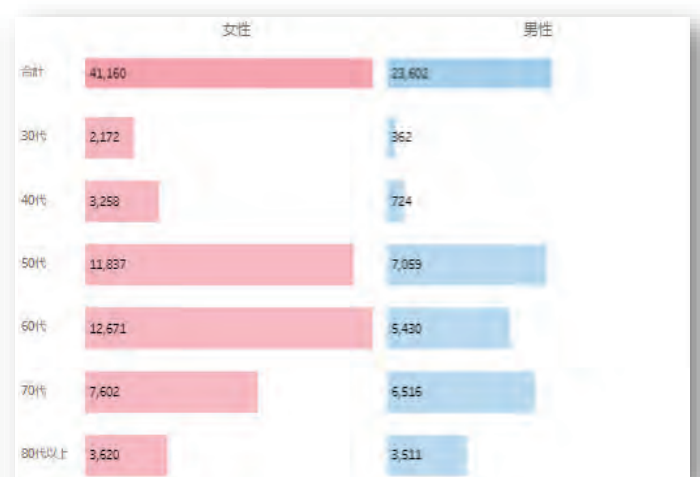
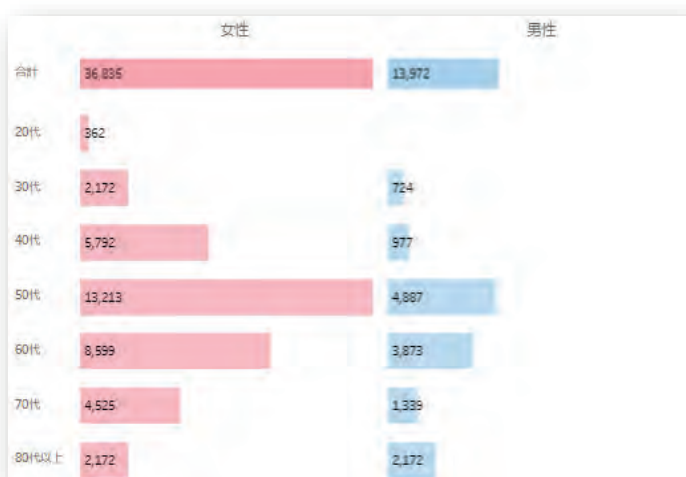
反応（店頭調査から）

50代から70代の方がご購入
お墓参り、ご自宅、仏壇に手向ける花として購入

40 c mを手にとる方が多くいらした。
サイズが丁度良いというストレートな反応。

環境意識やSDGsと切花についてお考えの方は
それほどいらっしゃらない。

購入年齢層



(数値は合計金額)
(カインズ様ご提供データより)

40 c m

- ・ 40～50代の購入が多い
- ・ 女性比率が高い

60 c m

- ・ 50～70代男性の購入が多い
- ・ 購入年齢層が40 c mと比べ高い傾向

POSデータからの実態

店舗名 ▼	商品名 ▼	売上数 ▼
A店舗	60cm Fフラワー	90
B店舗	60cm Fフラワー	87
C店舗	60cm Fフラワー	108
A店舗	40cm スマートフラワー	77
B店舗	40cm スマートフラワー	71
C店舗	40cm スマートフラワー	85

(カインズ様ご提供データより)

投入 60 c m V S 40 c m 390束ずつ
販売 285束 V S 233束
40 c mが全体の45%だった。

店舗スタッフから

40 c mがぴったりだというお客様がいらっしゃることに応えたい。

しかし、

店頭の什器が足りない。

40 c m商品が在庫になった場合、切り戻しすることで（更に小さくなり）売れ行き、売価は維持できるのかしら・・・。



結論

- ・ 40 c m の購入割合が全体の45%
 - ・ お墓参り、ご自宅、仏壇に手向ける用など購入目的は多数
- 40 c m（短径）の需要は確実にある

40 c m（短径）の需要が高い地域、各お取引先を見極める
商品規格の再検討していくことが大切